

淡路島付近を震源とする地震について

※これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。

平成25年4月13日
16時00分現在
内閣府（防災）

1. 地震の概要（気象庁情報（暫定値））

- (1) 発生日時：平成25年4月13日5:33
- (2) 震源地：兵庫県淡路島付近（北緯34度25.1分、東経134度49.7分）
- (3) 震源の深さ：15km
- (4) 規模：M6.3
- (5) 各地の震度（震度5弱以上）
 - 震度6弱：兵庫県淡路市
 - 震度5強：兵庫県南あわじ市
 - 震度5弱：大阪府岬町、兵庫県洲本市、徳島県鳴門市、香川県東かがわ市、小豆島町

2. 津波の予警報の発表状況

なし

3. 人的・物的被害の状況（消防庁：4月13日16:00現在）

- (1) 人的被害：重傷者7名、軽傷16名 合計23名
 - 福井県 重傷1名（敦賀市）
 - 大阪府 重傷1名（大阪狭山市）、軽傷4名
 - 兵庫県 重傷5名（明石市1、伊丹市1、三木市1、南あわじ市1、淡路市1）、
軽傷9名
 - 岡山県 軽傷1名
 - 徳島県 軽傷2名
- (2) 物的被害：住家一部損壊7棟（大阪府阪南市1、兵庫県洲本市5、徳島県北島町1）

4. 原子力発電所関係（原子力規制庁：4月13日6:45現在）

原発関連施設について異常情報なし

5. その他の被害状況

(1) 電力関係（経済産業省：4月13日15:00現在）

- 関西電力(株)
設備被害等なし
- 四国電力(株)
設備被害等なし
- 中国電力(株)
設備被害等なし
- 電源開発(株)
設備被害等なし

(2) 都市ガス

被害情報なし。引き続き、被害情報収集中

(3) LPガス

被害情報なし。引き続き、被害情報収集中

(4) 簡易ガス

- ・兵庫県の簡易ガス事業者特定製造所内の感震自動遮断装置が作動、合計3社6団地で供給停止（計800戸程度）。全て復旧済み。

(5) 水道関係（厚生労働省：4月13日15:00現在）

現在、70戸で断水中

県、市町村名	最大断水戸数	現在の断水戸数	被害状況
兵庫県			
洲本市	26戸	20戸	配水管損傷 本日中の復旧見込み
淡路市	断水なし	断水なし	配水管損傷 作業状況により給水制限の可能性あり
淡路市（簡易水道）	50戸	50戸	配水管損傷 ・本日中の復旧見込み
南あわじ市	断水なし	断水なし	配水管損傷 作業状況により給水制限の可能性あり
大阪府			
東大阪市	約80戸	復旧済み	緊急遮断弁作動による

門真市	2 戸	復旧済み	断水 緊急遮断弁作動による 断水
大阪市	15 戸	復旧済み	配水管破損
徳島県 阿南市	29 戸	復旧済み	配水管損傷
	計約 202 戸	計 70 戸	

(6) 通信関係 (総務省 : 4 月 13 日 15:30 現在)

- ・ 特段の被害なし

(7) 放送関係 (総務省 : 4 月 13 日 15:30 現在)

- ・ 特段の被害なし

(8) 土砂災害 (国土交通省 : 4 月 13 日 13:30 現在)

- ・ 現時点で、土砂災害の被害情報なし

(9) 道路 (国土交通省 : 4 月 13 日 15:15 現在)

○ 高速道路

- ・ 本四橋 (神戸淡路関門自動車道) : 全区間 (神戸西～鳴門) 速度規制解除 (11:05～)
遮音壁の一部が落下 (5 箇所)、車両通行に支障なし
- ・ N E X C O 西日本関係 : 全区間規制解除 (7:46)、路上点検完了、被災報告なし
- ・ 阪神高速 : 全区間規制解除、路上点検完了、被害報告なし

○ 直轄国道

- ・ 全区間点検完了
- ・ 国道 28 号線 (淡路市志筑) において、民家のブロック塀がガードレールに倒れ掛かっていたが、ブロック撤去完了 (13:05～歩道通行可)
- ・ 国道 28 号線 (洲本市炬口) において、路面下の水道管破裂、路面に漏水。現在、片側交互通行にて水道局が作業中。本日中に復旧予定

○ 都道府県管理国道

- ・ 現時点で報告被害なし (点検未了は岡山県)

○ 都道府県道

- ・ 各県点検中 (点検未了は岡山県)
- ・ 兵庫県道 534 号線畑田組堺町線 (兵庫県洲本市鮎屋) において落石、孤立集落なし。(行き止り道路で、民家等はなし。復旧未定。)

(10) 鉄道（国土交通省：4月13日13:30現在）

- ・新幹線、在来線ともに被害情報なし
- ・現在、運転休止路線なし

(11) 農林水産関係（農林水産省：4月13日10:48現在）

- ・現在、調査中

(12) 文教施設等（文部科学省：4月13日15:00）

区分	被災箇所数
国立学校施設	
公立学校施設	2
私立学校施設	
社会教育・体育、文化施設等	
文化財	
研究施設等	
計	2

※主な被害状況：グラウンド亀裂発生、天井ボード落下

(13) 病院等関係（厚生労働省：4月13日15:00）

- ・現在のところ、特段の被害報告なし

(14) 社会福祉施設関係（厚生労働省：4月13日15:00）

- ・現在のところ、特段の被害報告なし

6. 政府の主な対応

・官邸対策室設置、緊急参集チーム招集（4月13日5:36）

・総理指示（4月13日5:40）

- ① 被害情報の確認に万全を期すこと
- ② 被害者の救出・救助活動に全力を尽くすこと

・緊急参集チーム協議確認事項

- ①被害情報の収集に万全を期すとともに、人命救助を第1義とし、住民の避難、被災者の救援救助活動に全力を尽くす。
- ②被害の状況に応じ、救急消防援助隊、警察広域緊急援助隊、自衛隊の災害派遣部隊、海上保安庁の救援救助部隊、災害医療派遣チーム（D-MAT）等による被災地への広域応援を行い、被災者の救援・救助をはじめとする災害応急対策に万全を期す
- ③災害応急対策の実施にあたっては、自治体と緊密な連携を図る
- ④被災地の住民をはじめ、国民や地方自治体、関係機関が適切に判断

し行動できるよう、的確に情報を提供する。

- ・ 第 1 回関係省庁災害対策会議を 4 月 13 日 13:00 から開催し、以下の対処方針を確認した。
 - ①引き続き早急な被害状況の把握を行い、関係機関の情報共有を図ること
 - ②更なる被害の拡大の防止に万全を期すこと
 - ③被災県、関係市町村と連携し、災害応急対策につき、政府一丸となった対応を行うこと
- ・ 第 2 回関係省庁災害対策会議を 4 月 13 日 17:00 から開催予定

7. 各府省庁の対応

①内閣府の対応

- ・ 内閣府災害対策室設置 (4 月 13 日 5:35)
- ・ 古屋防災担当大臣から西村内閣府副大臣に現地調査を行うよう指示 (5:37)
- ・ 西村内閣府副大臣が 6:45 からの兵庫県災害対策本部会議に出席。その後、兵庫県知事と淡路島を現地調査
- ・ 古屋防災担当大臣が兵庫県知事及び西村副大臣と電話で情報交換 (7:00)
- ・ 現地調査のため職員 3 名を派遣 (8:10)。古屋防災担当大臣から西村内閣府副大臣と合流し、現地調査を行うよう指示
- ・ 古屋防災担当大臣と兵庫県知事との間でテレビ会議を実施 (10:37～10:45)

②警察庁の対応

- ・ 警察庁災害警備本部を設置
- ・ 中国、中部管区内の広域緊急援助隊が出動待機 (9:15 解除)

③消防庁の対応

- ・ 消防庁災害対策本部 (継続中)
- ・ 兵庫県から緊急消防援助隊の要請なし。出動準備を解除 (8:00)

④海上保安庁の対応

- ・ 海上保安庁対策本部を設置 (4 月 13 日 5:36)
- ・ 巡視船艇 29 隻、航空機 4 機による被害状況調査を終了、被害情報無し
- ・ 兵庫県の災害対策本部に職員 1 名派遣中

⑤防衛省の対応

- ・ 航空機 15 機により情報収集を実施。被害は確認されなかった。

⑥総務省の対応

- ・総務省非常災害対策本部（継続中）

⑦経済産業省の対応

- ・職員を兵庫県淡路市に派遣し、中小企業関係被害情報収集を実施（4月13日）

⑧文部科学省の対応

- ・文部科学省災害情報連絡室設置（4月13日7:10）
- ・兵庫県、大阪府、徳島県、香川県教育委員会に対し、児童生徒等の安全確保と文教施設の被害状況の把握、二次災害防止を要請（4月13日7:12）

⑨国土交通省の対応

- ・国土交通本省非常体制（4月13日5:33）
- ・災害対策用ヘリコプター（四国、九州地整）により、淡路島上空を調査
- ・近畿地方整備局より、兵庫県庁、洲本市、淡路市、南淡路市へ各1名リエゾンを派遣中

⑩気象庁の対応

- ・震度6弱から5弱が観測された地域を中心に大阪管区气象台、神戸管区气象台、高松地方气象台から気象庁地震機動調査班（JMA-MOT）を派遣
- ・淡路市及び南あわじ市の土砂災害警戒情報発表基準及び大雨警報・注意報の発表基準を引き下げて運用